

## 学術情報センター所蔵資料紹介

ラトガース大学所蔵グリフィスコレクション

- JAPAN Through Western Eyes -  
( PART2 - PART5 )  
【今出川 閑架 FM 345】

グリフィスコレクションを紹介する前に、「お雇い外国人」について若干の説明が必要かと思われる。

「お雇い」とは明治新政府が教育、行政、技術の分野で雇用した外国人をいいますが、その大部分がアメリカ人で占められています。そして彼らが残した日本見聞の貴重な記録は、「アメリカ人の目を通して見た日本のイメージ」をかたちづくる上で、大きな役割を果たしてきたのです。また彼らは、日本の近代化の過程を「西洋からみた日本」という視点から観察し、重要な情報を提供し続けてきたといえるでしょう。

グリフィスは、1870年に越前・福井藩の招きによってアメリカから来日し、藩の教育にあたっています。次いで72年から74年までの間、明治新政府に雇われて東京大学の前身である南校で理学、化学を教えています。そして帰米してからの五十余年は、日本に関する講演や執筆活動を通じて、日本および東洋の姿を広く西洋の人々に紹介し、「お雇い外国人」の調査研究に専念したのです。

グリフィスが亡くなった翌年の1929年、彼の蔵書、未刊草稿、メモおよび切り抜き類の多くが、彼の遺志により母校ラトガース大学図書館に寄贈されています。この中には彼が「お雇い」についての歴史を書くことを意図して収集していたと思われる75人もの「お雇い」の個人的文書も含まれています。

「お雇い」アメリカ人の未刊行史料の情報を、最も網羅している資料として位置づけられる彼のコレクションが、ラトガース大学所蔵グリフィスコレクション - Japan through western eyes (マ

イクロフィルム版) - として近年刊行されました。

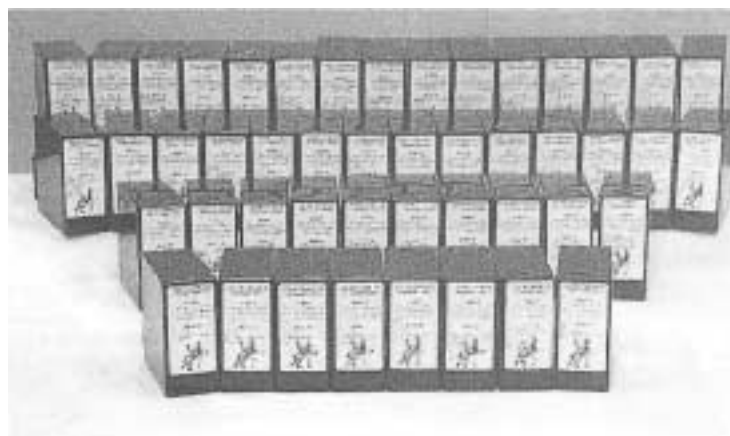
グリフィスという知的な観察者によって残された、広汎なジャンルにまたがるこのコレクションは、当時の日米関係、米国の対日観、日本の対米観を研究する上で傑出した資料であり、近代日本の政治、商業、文化史を考察するうえでの一級の資料といえます。本コレクションの構成の詳細は以下の通りとなっています。

PART2 - 1859年から1922年の間にグリフィスが書き残した32冊の日記及び1872年から1874年にかけて、グリフィスが日本人学生に書かせた343本のエッセイ

PART3 - 教育者、政府官僚、後に初代ロシア大使、ポーツマス条約調印者となった者をはじめとする、学生達との間で交わされたものを含む書簡類

PART4 - スクラップブック、印刷物、M.C.Griffis (グリフィスの妹)の日記、グリフィスが収集した文書集

PART5 - 著名な外国人使節などに関してグリフィスが書き残した伝記、ノート、記事、パンフレット、講義録、草稿等々



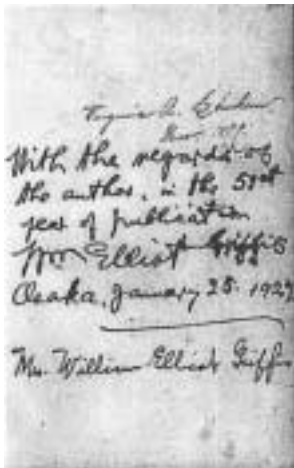
コレクションの紹介を終えたところで、同志社大学とグリフィスを結ぶ70年前の交流を紹介したいと思います。

本学の荒木文庫にはグリフィスの代表作である The Mikado's Empire【今出川閉架 210.1 G-2b】が所蔵されていますが、これはグリフィス夫妻の署名入りというおまけつきの本なのです。

1927年に婦人とともに再来日したグリフィスは、京都に立ち寄り、同志社女学校で教鞭を執っていたデントン女史を訪問しています。この署名入りの本は、その際行われた夫妻の歓迎レセプションの席上で誕生したようです。

本の見開きには、“With the regards of the author, in the 51st year of publication / OSAKA, January 25, 1927”の文字とグリフィス夫妻の署名が記され、タイトルページ裏には、“昭和二年一月二十五日の夜 大阪ホテルに於いてグリフィス博士及び同夫人を歓迎す。出席者各自署名す”という文字と12名の日本人の署名が残されています。また同年2月1日には、1000人の同志社大生を相手に、1時間程の講演を行ったという記録が『同志社女学校期報第五十二号』に残っています。

このようなエピソードに触れると、同志社大学の歴史と伝統を再認識する思いがします。



【The Mikado's Empire 今出川閉架 210.1 G-2b】  
- グリフィス夫妻の署名 -

本学ではグリフィスの著書を30冊ほど所蔵しています。主な著書を紹介しますので、興味のある方は目を通してみてください。あわせて日本国内ではグリフィス関係の資料を最も多く収蔵している福井大学付属図書館の名前も紹介しておきます。

《本学所蔵 グリフィスの著書・翻訳本》

1. Japan in history, folk lore and art  
【今出川 ケーリー文庫 210.1 G】
2. The new Japan pictorial primer : introductory to the new Japan readers  
【今出川 閉架 807 G】
3. A maker of the new orient : Samuel Robbins Brown : pioneer educator in China, America, and Japan : the story of his life and work【今出川 閉架 289.1 B】
4. Hepburn of Japan : and his wife and helpmates : a life story of toil for Christ  
【今出川 閉架 289.4 H2-4】
5. Japanese fairy world : stories from the wonder-lore of Japan  
【今出川 ケーリー文庫 388.1 G】
6. Corea : the hermit nation  
【今出川 ケーリー文庫 221 G】
7. 明治日本体験記【両校地 210.6 G-2】
8. ヘボン：同時代人の見た  
【両校地 198.52 G679-1F】
9. ミカド：日本の内なる力【今出川 210.6 G】

ラトガース大学では Special Collection として数種類のコレクションを公開しています。グリフィスのコレクションの画像も一部公開されていますので、興味のある方はアクセスしてみてください。

<http://www.libraries.rutgers.edu/rulib/spcol/griff.htm>